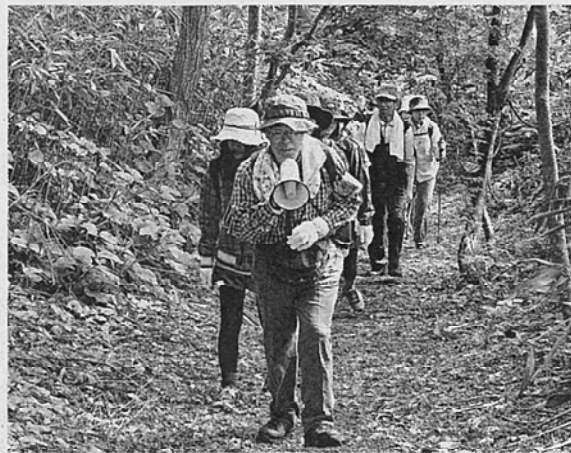


増毛山道 体験トレッキング

7月スタート

上級者向け新コース設置

江戸時代末期に開かれた古道「増毛山道」を歩く体験トレッキングが7月から始まる。今年は一部のコースに小学生が参加できるようにするほか、上級者向けの新しいコースも設けられる。



体験トレッキングで山道を歩く参加者たち(昨年7月) 留萌振興局提供

トレッキングを主催するのは、留萌振興局と、NPO法人「増毛山道の会」。両者は協力して、草木に埋もれた増毛山道の再生に取り組みしており、総延長約27キロのうち、同振興局管内の延長約20キロはほぼ復元を終えた。明治以降も輸送などに使われた古道沿いには、電信柱や駅通跡なども残っている。

今年のトレッキングは7月5日の土曜日に計8回実施する。参加者の熟練度に応じてコースを設定してお

り、今回は「ミニ」(5キロ)、「ミドル」(11キロ)、「フル」(16キロ)の各コースに加え、21キロの「雄冬山アタック新コース」を新設する。また、初心者向けのミニコースは今から、保護者同伴の条件付きで、小学生3年生以上が参加できる。

定員は各回それぞれ先着約20人まで。6月1日から申し込みを受け付ける。参加者は、資料や連絡バス代などとして1人2500円と4000円の負担金あり。日程などの問い合わせは、留萌振興局環境生活課(0164・42・84337)へ。振興局ホームページ(<http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp>)の「環境・まちづくり」のページからも、詳細な情報を見ることが出来る。